

教育関係者ら熱心に聴講 市内でセミナー

新聞を教育に活用するNIE
(ニュースペーパー・イン・エデュケーション)に関するセミナー
が8日、日経新聞大阪本社(大阪

新聞で学ぼう



広がるNIE

市中央区)で開催され、近畿の教育関係者やマスコミ関係者ら約

30人が参加した。写真。

最初に日経新聞東京本社生活情報部の吉野真由美次長が「親子スクール面の編集現場から」と題して基調講演。コンセプトや紙面の

制作を紹介したあと記事の学校などでの活用方法について話した。

その後NIEの実践として、大阪市立開平小学校の和田吉雄教諭が「NIE×ICTの継続的な取り組みで高める児童の力」を、同市立緑中学校の林葉子教諭が「NIEでつながる 人と社会」をそれぞれ報告。和田教諭はICT(情報通信技術)を活用して情報や記事を取るなどしたNIEの事例を紹介し、林教諭は授業でのスクラップやはがき新聞作りなどの取り組みを通じたNIEの効果について話した。